

目指せ花園

平成 21 年 4 月 10 日

札幌山の手高校ラグビー部

監督 佐藤 幹夫

9 連覇達成！

昨年の9月20～23日に行われた全道高校ラグビー大会で、9年連続9回目の優勝を決めることができました。

花園では優勝校相手に善戦！

2回戦で優勝した常翔啓光学園相手に21対40で敗れるも、最後まで諦めない姿勢は「最も印象に残る試合の一つ」と評された。

6ヶ月間のラグビー留学ができる！

留学した生徒はみな体が一回り大きくなって帰ってきます。また英語が話せるようになったり、いろいろな国の友達ができたり、そして何より精神的にも大きく成長できることが素晴らしいと思います。

修学旅行としてNZ遠征に行きます！

本校は目的別修学旅行を行っており、ラグビー部は3月に単独で2週間のニュージーランド遠征を行っています。今年は地元の高
校生と5試合の交流試合を行い、大健闘しました。

寮完備

現在海外からの留学生2名、道内からの入学生2名の計4名が寮生活を送っています。

特待生制度

毎年成績優秀な生徒が、スポーツ特待生として体育コースに入学してきます。ラグビー部は文武両道のクラブを目指しており、昨
年度はAランクの生徒も入学してきました。

A特待 授業料・入学金 全額免除 B特待 授業料・入学金 半額免除

進学実績

- 20年度 早稲田大学、明治大学、大東文化大学、近畿大学、玉川大学、朝日大学、道都大学、札幌大学、北海道文教大学
19年度 東海大学、大東文化大学、浦和大学、北海商科大学、道都大学、札幌大学
18年度 明治大学、東海大学、国土館大学、朝日大学、北海道工業大学、道都大学、札幌大学
17年度 法政大学、同志社大学、関東学院大学、流通経済大学、国土館大学

OBの活躍

マイケル・リーチ(東海大学 3年) 東海大学では1年からレギュラーの座を獲得し、関東大学リーグ戦の初優勝に貢献。

2年ではU20日本代表に選出され、主将として8月にウェールズで行われたジュニアワールドカップに出場した。

10月にはセブンス日本代表に選出され、香港で行われたワールドカップセブンス・アジア予選に出場し、優勝に貢献した。

11月、本人の夢であった日本代表入りが早くも実現し、アメリカ代表とのテストマッチ2試合に出場した。

山根 有人(法政大学 4年) 190cmと大型ながら、50mを6秒前半で走る。10月に行われたワールドカップセブンス・ア
ジア予選では、日本代表のサポートメンバーに選出された。

森山 展行(リコー 大東文化大学卒) 外国人メンバーに引けをとらない体格で、大学では2年からNo.8、ロックのレギュ
ラーとして大学選手権などにも出場し、活躍した。

問合わせ先

監督 佐藤 幹夫 (学校) 011-611-7301、(携帯) 090-3399-9082